《令和6年度1学期》

学校評価の結果について

豊川市立一宮中学校

令和6年度1学期の学校評価の結果について、ご報告いたします。

7月、生徒・保護者・教職員の三者に学校評価のアンケートを行いました。保護者アンケートにつきましては、グーグルフォームによるアンケートにご協力くださり、ありがとうございました。

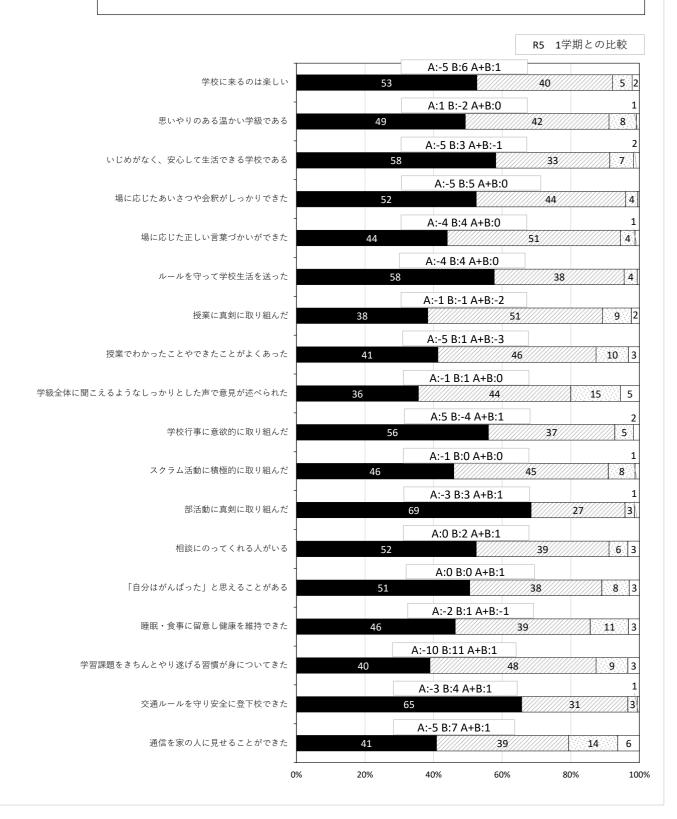
4月のPTA総会において、本年度の教育方針と重点努力目標をお示ししました。本校では、全校体制でその目標を達成するように教育活動を進めています。さらに、今回のアンケート結果を今後の教育活動に生かし、よい面はさらに伸ばし、好ましくない面は、一歩でも改善するように努めてまいります。今後もご協力をよろしくお願いします。

一宮中学校 学校評価委員会

令和6年度1学期末 「生徒アンケート」結果

評価基準

■そう思う □どちらかといえばそう思う □どちらかといえばそう思わない □そう思わない



令和6年度1学期末 「保護者アンケート」結果

評価基準

■そう思う □ どちらかといえばそう思う □ どちらかといえばそう思わない □ わからない

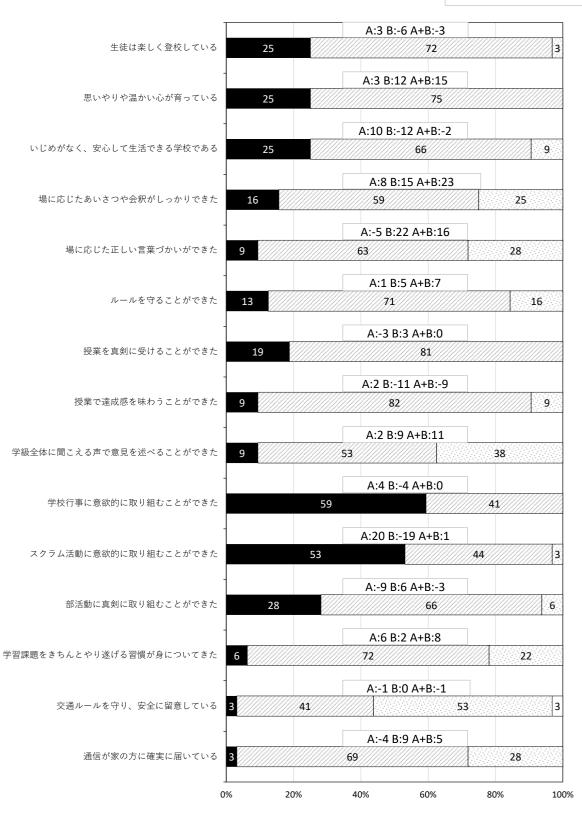
R5 1学期との比較 A:-1 B:0 A+B:-2 子どもは楽しそうに学校に登校している 38 10 3 A:-2 B:-1 A+B:-3 子どもはいじめやいやがらせに悩むことはなかった 4 40 37 9 11 A:1 B:-6 A+B:-5 子どもは場に応じたあいさつや会釈がしっかりできた 12 3 6 26 54 A:-2 B:1 A+B:-1 子どもは場に応じた正しい言葉づかいができた 3 6 A:-2 B:1 A+B:0 子どもはルールを守ることができた 6 4 A:-4 B:1 A+B:-2 子どもは提出物を確実に出すことができた 5 47 13 A:1 B:-3 A+B:-2 子どもは学校行事に意欲的に取り組むことができた 8 32 38 A:-8 B:5 A+B:-3 子どもは部活動に真剣に取り組むことができた 5 2 4 50 A:1 B:-2 A+B:-1 子どもは健康を維持することができた 29 4 54 14 A:-3 B:-3 A+B:-6 子どもは学習課題をきちんとやり遂げる習慣が身についている 4 22 45 18 11 A:3 B:-2 A+B:1 1 4 5 子どもは相談にのってくれる人がいる 35 A:-4 B:-7 A+B:-12 子どもは交通ルールを守って登下校できた 7 18 19 11 A:-1 B:-4 A+B:-5 通信やホームページから学校の様子がよく分かる 11 4 8 A:1 B:-5 A+B:-4 学校と家庭との連携がよくとれている 3 12 14 60 12 20% 40% 80% 100%

令和6年度1学期末 「教職員アンケート」結果

評価基準

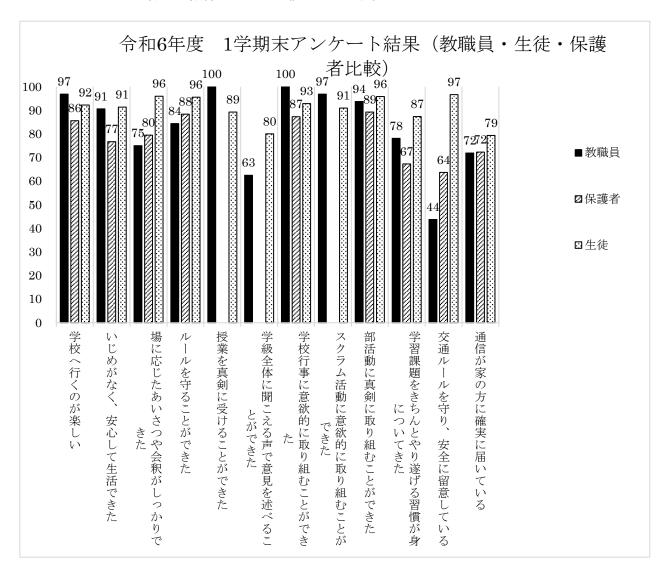
■そう思う 図どちらかといえばそう思う 図どちらかといえばそう思わない □そう思わない

R5 1学期との比較



令和6年度 1学期末アンケート結果(教職員・生徒・保護者比較)

- ※ A「そう思う」B「どちらかと言えばそう思う」の合計で比較しました。
- ※ アンケートの内容から抜粋したものが載っています。



【コメント】

教職員・生徒・保護者の三者とも、A+Bの割合が85%以上という好ましい結果が表れた項目

「学校に行くのが楽しい」
「学校行事に意欲的に取り組むことができた」

「部活動に真剣に取り組むことができた」

教師・生徒が85%以上の項目

「授業を真剣に受けることができた」
「スクラム活動に意欲的に取り組むことができた」

学校評価アンケートを今年度も「google フォーム」を利用して回答していただきました。ご協力ありがとうございました。

三者(二者)の85%以上の高評価項目は、「学校へ行くのが楽しい」「学校行事に意欲的に取り組

むことができた」「部活動に真剣に取り組むことができた」「授業を真剣に受けることができた」「スクラム活動に意欲的に取り組むことができた」でした。

「いじめがなく、安心して生活できた」については低い数値ではありませんが、今後も安心して生徒が学校生活を送れるように、生徒との対話や教育相談活動、カウンセリングを充実させ、少しでも心が安らいだり、問題が解決できたりするような取り組みを続けていきます。「場に応じたあいさつや会釈がしっかりできた」については昨年度より教職員の数値が23%増えました。校内であいさつを進んで行い、互いに居心地のよい学校だと感じることができるようになってきたと思います。

授業への取組は参加意欲だけでなく理解度・満足度も生徒は85%以上であり、よい状況です。引き続き、生徒の「もっと知りたい、もっとできるようにしたい」という思いを引き出したり、仲間との対話の中で学びを深めたりする授業を行っていきます。「学習課題をきちんとやり遂げる習慣が身についた」について教職員の数値が8%増え、保護者の数値が6%低くなりました。今年度から課題を各教科担当から計画的に示して取り組むようにしています。その課題の中には「ドリルパーク」といったタブレット端末で取り組むものもあり、勉強が苦手な生徒も前向きに取り組んでいる様子がうかがえます。今後も課題に見通しをもって取り組めるように働きかけていきますので、ご家庭でも学習の様子を見守っていただけたらと思います。また、生徒が主体的に活躍できる行事や生徒会活動などさらに充実させ、活気に満ちた魅力ある学校になるようにしたいと思います。

昨年度1学期との比較(A+Bの割合が5%以上変化した項目のみ)

思いやりや温かい心が育っている → 教職員:+15%

場に応じたあいさつや会釈ができた → 保護者:-5% 教職員:+23%

場に応じた正しい言葉づかいができた → 教職員:+16%

ルールを守ることができた → 教職員:+7%

授業で達成感を味わうことができた → 教職員:-9%

学級全体に聞こえる声で意見を述べることができた → 教職員:+11%

学習課題をきちんとやり遂げる習慣が身についた \rightarrow 保護者:-6% 教職員:+8%

交通ルールを守って登下校できた → 保護者:-12%

通信やホームページから学校の様子がよくわかる → 保護者-5%

通信が家の方に確実に届いている → 教職員:+5%

昨年度同様、教職員アンケートと生徒アンケートの評価に大きな隔たりがある「交通ルールを守り、安全に留意している」についてですが、日ごろ地域の方々に自転車の乗り方についてご意見をいただいています。その都度、学校内では交通安全や登下校について指導したり、校外巡視を実施したりしています。多くの生徒は安全に留意し、交通ルールを守っていますが、自転車の危ない乗り方や並進、ヘルメットをかぶっていないなどの生徒がみられるのも事実です。引き続き、保護者の皆さまや地域の方々のご指導をいただければと思います。何かありましたら学校まで連絡をお願いします。

今後も、学校と家庭・地域が連携し、生徒の健やかな成長を願って、教育活動を進めていこうと思います。ご家庭での会話の機会を大切にするなど、ご協力をよろしくお願いいたします。